

議案第67号

令和7年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第1回）について  
地方自治法第218条第1項の規定により、山陽小野田市水道事業会計予算  
を別冊のとおり補正する。

令和7年8月25日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

議案第68号

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）について

地方自治法第218条第1項の規定により、山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり補正する。

令和7年8月25日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和 7 年度

山陽小野田市水道事業会計補正予算(第 1 回)

## 令和7年度 山陽小野田市水道事業会計補正予算(第1回)

(総則)

第1条 令和7年度山陽小野田市水道事業会計補正予算(第1回)は、次に定めるところによる。

(債務負担行為)

第2条 令和7年度山陽小野田市水道事業会計予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり追加する。

(追加)

事項	期間	限度額(千円)
水道設計積算システム導入事業	令和8年度	16,000

令和7年8月25日 提出

山陽小野田市長 藤田剛二

令和7年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)

## 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)

(総則)

第1条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
(1) 年間工業用水契約水量	8,504,500 m <sup>3</sup>	△1,459,200 m <sup>3</sup>	7,045,300 m <sup>3</sup>
一日平均契約水量	23,300 m <sup>3</sup>	△3,998 m <sup>3</sup>	19,302 m <sup>3</sup>
(2) 年間工業用水配水量	8,504,500 m <sup>3</sup>	△1,459,200 m <sup>3</sup>	7,045,300 m <sup>3</sup>
(内訳) 日産化学(株)	2,372,500 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	2,372,500 m <sup>3</sup>
田辺三菱製薬工場(株)	4,380,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	4,380,000 m <sup>3</sup>
西部石油(株)	1,752,000 m <sup>3</sup>	△1,459,200 m <sup>3</sup>	292,800 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 工業用水道事業収益	286,163 千円	57,487 千円	343,650 千円
第1項 営業収益	281,202 千円	55,250 千円	336,452 千円
第2項 営業外収益	4,961 千円	2,237 千円	7,198 千円
支 出			
第1款 工業用水道事業費用	259,985 千円	82,033 千円	342,018 千円
第1項 営業費用	244,254 千円	84,712 千円	328,966 千円
第2項 営業外費用	12,731 千円	△2,679 千円	10,052 千円
第3項 予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

令和7年8月25日 提出

山陽小野田市長 藤田剛二

# 予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表  
当年度補正予算(第1回) 実施計画  
当年度予定キャッシュ・フロー計算書  
当年度予定損益計算書(参考資料)  
当年度予定貸借対照表  
収益的収支明細書(参考資料)

## 予算に関する説明書 注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

#### (2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

#### (3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### 3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

### 4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

# 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）実施計画

## 収益的収入及び支出

### 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	収益	286,163	57,487	343,650	
	1	営業収益	281,202	55,250	336,452	
		1 給水収益	280,596	△ 49,871	230,725	
		2 その他営業収益	606	105,121	105,727	減量等負担金
	2	営業外収益	4,961	2,237	7,198	
		1 受取利息	1,350	2,237	3,587	
		2 長期前受金戻入	3,382		3,382	
		3 雑収益	229		229	

### 支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	費用	259,985	82,033	342,018	
	1	営業費用	244,254	84,712	328,966	
		1 原水及び配水費	185,052	84,712	269,764	動力費、負担金、受水費
		2 総係費	32,159		32,159	
		3 減価償却費	26,993		26,993	
		4 資産減耗費	50		50	
	2	営業外費用	12,731	△ 2,679	10,052	
		1 支払利息	764		764	
		2 雑支出	50		50	
		3 消費税	11,917	△ 2,679	9,238	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的収入					

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的支出		19,416		19,416	
	1	建設改良費	4,677		4,677	
		1 営業設備費	4,677		4,677	
	2	償還金	14,739		14,739	
		1 償還金	14,739		14,739	

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	2,389
減価償却費	26,993
長期前受金戻入額	△ 3,382
受取利息及び受取配当金	△ 3,587
支払利息	764
有形固定資産除却損	50
未収金の増減額 (△は増加)	5,223
未払金の増減額	△ 23,351
引当金の増減額	3,534
その他流動資産の増減額 (△は増加)	<u>5</u>
小計	8,638
利息及び配当金の受取額	3,587
利息の支払額	<u>△ 764</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	11,461
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	<u>△ 4,434</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,434
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	<u>△ 14,739</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,739
資金増加額 (又は減少額)	△ 7,712
資金期首残高	<u>1,164,805</u>
資金期末残高	<u><u>1,157,093</u></u>

# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	209,750		
	(2) その他営業収益	<u>105,706</u>	315,456	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	257,929		
	(2) 総係費	31,461		
	(3) 減価償却費	26,993		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>316,433</u>	
	営業利益			△ 977
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	3,587		
	(2) 長期前受金戻入	3,382		
	(3) 雑収益	<u>211</u>	7,180	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	764		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>814</u>	<u>6,366</u>
	経常利益			5,389
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			2,389
	前年度繰越利益剰余金			63,204
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,739</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>80,332</u></u>



# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア 土地				66,007	
イ 建物	82,175				
減価償却累計額	<u>△57,398</u>			24,777	
ウ 構築物	1,271,826				
減価償却累計額	<u>△727,896</u>			543,930	
エ 機械及び装置	394,769				
減価償却累計額	<u>△358,858</u>			35,911	
オ 車輛運搬具	4,311				
減価償却累計額	<u>△2,638</u>			1,673	
カ 工具・器具及び備品	4,185				
減価償却累計額	<u>△1,269</u>			2,916	
有形固定資産合計					675,214
(2) 無形固定資産					
ア 電話加入権				<u>22</u>	
無形固定資産合計					<u>22</u>
固定資産合計					675,236
2 流動資産					
(1) 現金・預金					1,157,093
(2) 未収金			注①		19,285
(3) 前払費用					<u>13</u>
流動資産合計					<u>1,176,391</u>
資産合計					<u><u>1,851,627</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額18,746千円を含む。

注② 当年度退職手当として2,326千円支給するため、退職給付引当金1,861千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,531千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債				
	(1) 企業債			21,456	
	(2) 引当金				
	ア 退職給付引当金	注②	58,649		
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>		
	引当金合計			<u>172,137</u>	
	固定負債合計				193,593
4	流動負債				
	(1) 企業債			8,274	
	(2) 未払金			29,991	
	(3) 賞与引当金	注③	4,565		
	(4) その他流動負債			<u>350</u>	
	流動負債合計				43,180
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金			314,324	
	(2) 収益化累計額			<u>△236,928</u>	
	繰延収益合計				<u>77,396</u>
	負債合計				<u>314,169</u>

資 本 の 部

6	資本金				497,987
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	ア 受贈財産評価額		1,985		
	イ 工事負担金		72,133		
	ウ 寄付金		<u>16,354</u>		
	資本剰余金合計			90,472	
	(2) 利益剰余金				
	ア 利益積立金		18,000		
	イ 減債積立金		23,603		
	ウ 建設改良積立金		800,064		
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000		
	オ 当年度未処分利益剰余金		<u>80,332</u>		
	利益剰余金合計			<u>948,999</u>	
	剰余金合計				<u>1,039,471</u>
	資本合計				<u>1,537,458</u>
	負債資本合計				<u>1,851,627</u>

# 収 益 的 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業収益				286,163	57,487	343,650	
営業収益				281,202	55,250	336,452	
給水収益				280,596	△ 49,871	230,725	
水道料金				280,596	△ 49,871	230,725	西部石油(株)への給水廃止
その他営業収益				606	105,121	105,727	
雑収益					105,121	105,121	減量等負担金
営業外収益				4,961	2,237	7,198	
受取利息				1,350	2,237	3,587	
預金利息				1,350	2,237	3,587	預金利率の増

## 支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業費用				259,985	82,033	342,018	
営業費用				244,254	84,712	328,966	
原水及び配水費				185,052	84,712	269,764	
動力費				69,395	△ 12,062	57,333	使用電力量の減
負担金				15,547	105,121	120,668	資本費負担金
受水費				57,421	△ 8,347	49,074	契約水量の減
営業外費用				12,731	△ 2,679	10,052	
消費税				11,917	△ 2,679	9,238	
消費税				11,917	△ 2,679	9,238	仮受消費税の減

